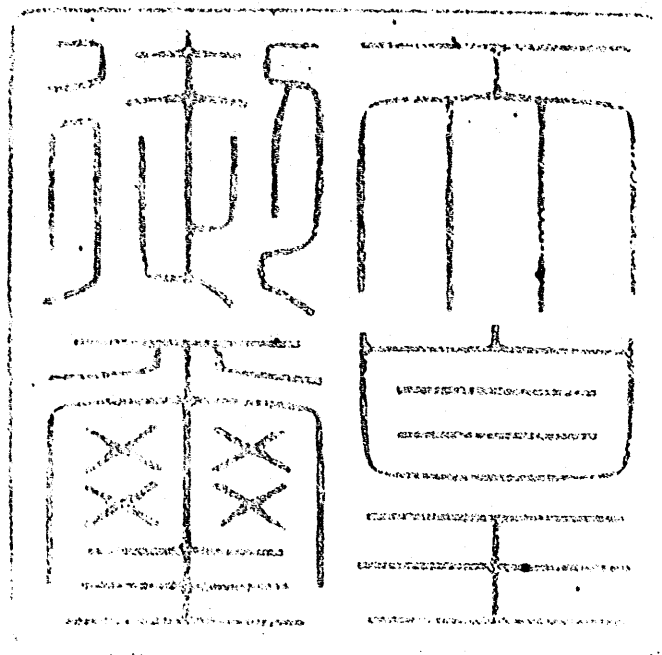
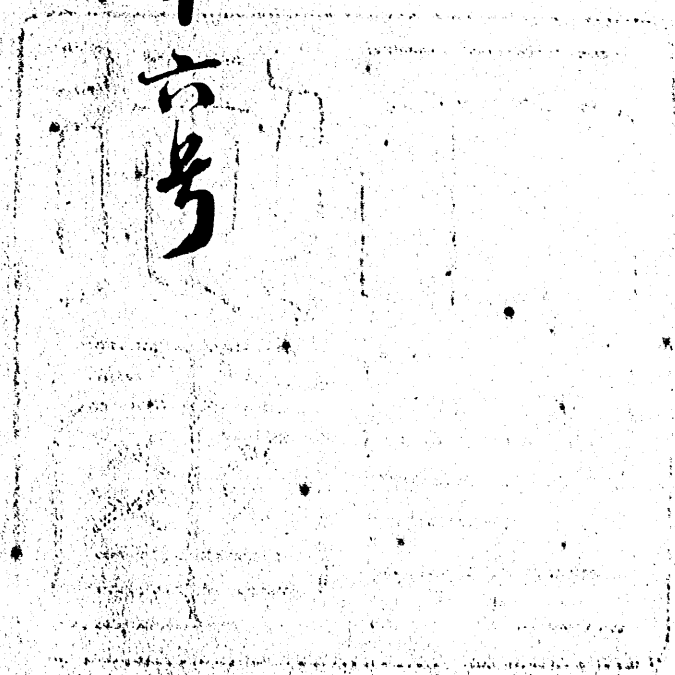


睦仁



朕帝國議會ノ協賛ヲ經タル造船獎勵法
中改正法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシ
ム

法律第十六号



明治四十二年三月二十四日

内閣總理大臣侯爵桂 太郎
逋信大臣男爵後藤新平

法律第十六號

造船獎勵法中左ノ通改正ス

第二條中「鐵製又ハ」ヲ削リ「七百噸」ヲ「一千噸」ニ改ム

第三條中「總噸數七百噸以上一千噸未滿ノ船舶」ニ在テハ「船體總噸數一噸」ニ付金十二圓「一千噸以上ノ船舶」ニ在テハ「一噸」ニ付金二十圓「ヲ支給シ」ヲ「船體總噸數一噸」ニ付金十一圓乃至二十二圓ノ範圍内ニ於テ命令ノ定ムル所ニ依リ之ヲ支給

シニ改ム

第四條中「船體及機關」ヲ「船體、機關及艤裝品」ニ改ム

第五條 詐偽、所為ヲ以テ造船獎勵金ヲ受ケタル者ハ一年以上十年以下ノ懲役及二百圓以上千圓以下ノ罰金ニ處シ且獎勵金ニ相當スル金額ヲ償還セシム

前項ノ未遂罪ハ之ヲ罰ス

第一項ノ償還金ハ國稅滯納處分ノ例

ニ依リ之ヲ徵收スルコトヲ得但シ先取特權ノ順位ハ國稅ニ次クモノトス

第六條中「數罪俱發」ヲ「併合罪」ニ改ム

第八條 此ノ法律ハ明治四十三年一月一日ヨリ十年間之ヲ施行ス

附則

本法ハ明治四十三年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

本法公布前認許證書ノ交付ヲ申請シ本法施行前其ノ交付ヲ受ケ製造ニ著手シ

タル船舶ニ關シテハ從前ノ例ニ依ル
第四條中艤裝品ニ關スル規定ハ本法施
行ノ際製造中ノ船舶ニ關シテハ之ヲ適
用セス